

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	独語演習		
英文授業科目名	Intermediate German		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	中島 義道		
居室	東1-605		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakajima@hc.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
ドイツ語第一・第二の知識を前提にして、さらにドイツ語の力を伸ばす。

【前もって履修しておくべき科目】
ドイツ語第一・第二

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
とくになし。

【教科書等】
(例) 教科書：とくになし。主にプリントを使う。 参考書：適宜紹介する。

電気通信大学 平成16年度シラバス

【授業内容とその進め方】

- 1.基礎文法のうち、難解なものをおさらいする。
 - 2.関係代名詞、受動態、接続法の概要。
 - 3.語彙を増やす。
 - 4.以上を踏まえて、簡単なドイツ語を読む。
 - 5.以上を踏まえて、簡単なドイツ語を作文する。
- 毎回プリントを渡す。それをその時間のうちになるべく理解させる。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業に出ること、授業に積極的に参加すること。欠席が連続3回を超える学生は途中で止めてもらうこともある。可の基準は、毎回のプリントを消化し、最終試験で6割の理解を示すこと。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、メールなどで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

わからないことは、その日のうちに解決してしまうこと。

【その他】